

Be of
good use



X:@recruit_AAP

「どこでやるか」より
「だれとやるか」だ。

BE OF

監査法人A&Aパートナーズ
定期採用パンフレット 2026



GOOD



USE

「どこでやるか」より
「だれとやるか」だ。

A&Aパートナーズの最大の特徴は「成長性の高さ」
法人だけでなく、個人としても大きく成長できる。

このパンフレットを手にした方は、ぜひ法人説明会に足を運んでみて下さい。
なぜ成長できるのか、どのように成長できるのかを感じていただけたと思います。



A&Aパートナーズの2つの軸

Assurance

ディスクロージャーを保証する

公正な判断が求められるアシュアランス業務においては、私たちは、資本市場の番人として不羈独立の精神を保ち、経営者と緊張感のある関係を築いていきます。

Advisory

企業の公正な事業活動をサポート

企業の成長をサポートするアドバイザリー業務では、私たちは、企業の主治医として専門性と情熱を傾け、経営者と本音で語り合える信頼関係を築いていくことを常に目指しています。

公認会計士の独立性を保持するために、
アシュアランス業務とアドバイザリー業務の同時提供は行いませんが、
その根底に流れるスピリットは、経済社会の公正を守りパートナーのために
「正しいことをする」ということです。
企業との関係においても当監査法人内部においても誠実なパートナーシップを築き上げ、
ともに成長していきたいと考えています。

目次

03	代表挨拶	17	A&Aでの働き方・福利厚生
05	A&Aの仕事	18	A&Aの日常を覗き見
07	A&Aのひと	19	データで見るA&A
11	A&Aの環境	21	採用メッセージ・法人概要・採用情報
15	A&Aでのキャリア形成		

Be of good use



社是

Be of good use 役に立つ

社訓

- 一、証券市場に対する貢献
- 二、顧客に対する貢献
- 三、仲間に対する貢献

私たちは、人間として、そして、職業専門家としての役立ちが期待されている存在です。専門家としての精進の必要性は言うまでもありませんが、みずからを戒め、謙虚な気持ちで、「役に立つ」存在であることを追求すべきと考え、「Be of good use」（役に立つ）を社是に掲げました。職業専門家として、証券市場、顧客に対する貢献、そして組織内外に存在する仲間への貢献を社訓とし、これらを追求していきます。

代表挨拶

監査法人A&Aパートナーズの新人採用パンフレットを閲覧頂き、ありがとうございます。
当監査法人も第二創業から20年近くが経過しましたが、昨年末に新築ビルへ事務所も移転し、近代的な内装のオフィスとなり、メンバー一同のモチベーションも更に高まって業務に励んでいるところであります。

さて、世界情勢は、米国の関税措置等をはじめ保護主義による分断や地政学的リスクの常態化により防衛力強化といった問題を抱える一方、日本経済は、高い政府の支持率の下、強い経済の実現に向けた実質賃金の値上げや内需主導の緩やかな景気回復を目指す局面を迎えています。
このような中、企業の正しい決算の公表だけでなく、将来へ向けたSDGs（持続可能な開発目標：Sustainable Development Goals）に関連するサステナビリティ開示義務の拡大に伴い、公認会計士に対する世の中からの期待が高まってきていると感じています。激動の情勢であるからこそ、受験生の皆さんが公認会計士試験に合格し、新たな戦力として加わって頂くことを我々は切に願っているところであります。
現在、監査法人業界は大手監査法人がグローバル企業を中心に顧客層のターゲットを絞り込む中、そのターゲットから外れる上場会社や上場準備会社等からは、過去に例が無い程、中堅監査法人が注目されている状況が継続しています。
このような状況下において、監査法人A&Aパートナーズは、被監査会社である上場会社数も40社となり、9年連続で新規上場会社の監査業務に携わる等、今般、社会から期待される中堅監査法人の一翼を担っています。当監査法人は、無理な成長は行わない方針を掲げる一方で、着実に毎期の積み上げを実施してきた結果、直近10年間で業務報酬も約2.4倍まで増加し、更に職員等の定着率の高さもあり、現在、常勤の人員数も100名超の規模まで成長してきています。
このような堅実かつ高い成長が実現出来ている背景には、当監査法人の社是である「Be of good use（役に立つ）」及び社訓である「証券市場に対する貢献」「顧客に対する貢献」「仲間に対する貢献」が職員及びパートナーに浸透していることが挙げられ、顧客からの厚い信頼が確保されている賜物と考えます。

また、当監査法人は、「世の中から必要とされる法人となる」「メンバーが安心して働ける職場となる」ことを長期的な

目標に掲げており、大手監査法人には無いクライアントとの距離感や中堅層のクライアント企業を大事に考え、我々自身も顔の見える組織を大切にしながら監査品質の向上や質の良いアドバイザリー業務の提供を目指しています。
労働環境について、当監査法人は、広義のダイバーシティへの取り組みを実施しており、場所に関する多様性としてサテライトオフィスの利用を含めたテレワーク規程の導入、時間に関する多様性としてコアタイム無しのフレックス制の導入、時短勤務や各種の休暇制度の導入がなされています。更に、労働者の健康維持やワークライフバランスの確保の観点からも、有給休暇取得の促進や残業時間削減に向けた管理体制に加え、勤務間インターバル条項も規定化し、ワークライフバランスを重視し、大手監査法人には無い働きやすい労働環境を実現しています。

現在、世の中は、新型コロナウイルス感染症の影響もあり、ペーパーレス及び電子化の流れが加速しています。監査業界も同様であり、監査調書の電子化だけでなく、監査契約書・監査報告書・経営者確認書等も電子化が進むものと考えられます。このような中、当監査法人も業務で使用するPC・スマートフォン・Wi-Fiの全員への貸与はもちろんのこと、電子監査調書の利用実績も15年以上に及び、情報漏洩防止のためのシンクライアント化等のセキュリティ強化も進んでおり、近々に電子認証による対応も可能な体制を目指しています。更には、IT技術を駆使した監査ツールの導入といったことも開始されています。

最後に、受験生の皆さんは日々、公認会計士試験の受験勉強に励んでいらっしゃるものと推測いたしますが、先ずは、論文式試験合格を目指して頂き、試験に合格した暁には、まだまだ発展途上である当監査法人の一員に加わって頂き、10年後や20年後といった将来に亘り、当監査法人の中心として活躍して頂けることを願っています。

統括代表社員 加賀美 弘明



■ A&Aの仕事



監査業務

監査法人の行うメインの業務は、「監査業務」です。
A&Aパートナーズでは、大手監査法人と中小監査法人のそれぞれの長所を融合した、有効かつ効率的な監査を行うことを目指しています。その結果、「Be of good use」な監査業務を行っているものと自負しています。



株式上場支援

A&Aパートナーズでは、株式上場を目標に掲げるベンチャー企業を応援します。
上場のための要件を備えることは、非常に高いハードルですが、上場企業に対する財務諸表監査から得た経験及び株式上場の実績に基づくノウハウで、強力にバックアップします。
株式上場を達成するために障害となる問題点を把握すると共に、最善の対応策を提案しています。



IFRS導入支援

IFRSを適用した場合、会計処理のみならず、内部統制やコンピュータシステムなど、業務改革を余儀なくされる可能性があります。
IFRS導入を決めた企業に対し、IFRSの研修、企業への影響の検討など、その準備を支援します。



内部統制構築評価支援

2008年から適用された日本版SOX法（J-SOX）ですが、2024年4月1日以降開始する事業年度から、導入以来初めて大幅に変更されて適用されています。
また、企業は生き物であり、組織が変化したり、新たな事業が立ち上がったりと、内部統制を見直さなければならない状況は頻繁に起こっています。
経験豊かな会計士が内部統制の見直しや評価業務を支援しています。



その他業務

デューデリジェンス、株式価値・無形資産・ストックオプション等の各種評価業務、事業再編支援、不正調査・対応業務、教育・出版、その他さまざまなサービスを提供しています。

圧倒的な成長を生み出す環境下で メリハリのある働き方を

2019年入所 / スーパーバイザー

鈴木 優輔

2017年に論文式試験に合格。大手監査法人にて製造業・ソフトウェア業等の監査業務・IPO関連業務に従事する。2019年6月、A&Aに入所。

Suzuki Yusuke

圧倒的な成長環境

A&Aに入所してすぐに実感したことは、挑戦を歓迎する社風です。希望すれば先輩方の手厚いサポートのもと、早くから様々な経験を積むことができます。

私は早く成長したい思いが強く、入所後早期から難易度の高い監査領域や主査業務を経験させていただきました。経験が浅い段階だと悩む場面も多いですが、先輩方が丁寧に指導してくれるため安心して挑戦を続けられました。

個別監査業務以外でも挑戦できることはたくさんあります。私の場合、リクルートPJで大手監査法人勤務の経験を活かしたり、FAS PJでもともと興味があった株価算定業務に従事したり、CAATs PJでデータ分析の知見を深めたり、最近では品質管理部に所属して監査事務所の品質管理業務にも関与しています。もちろん、挑戦する中で多少の失敗をすることもあります。ただその失敗は必ず成長につながります。大きな失敗になってしまう前に先輩方がフォローしてくれるので、失敗を恐れずに挑戦でき、それが圧倒的な成長環境を作り出しています。

休むときは休む

前段の内容からは私がバリバリの仕事人間と思う方もいるかもしれませんが、そんなことはありません。残業ゼロの月もありますし、2週間連続で有給取得することもあります。昨年は半年間の育児休暇も取得しています。

仕事が面白く感じたとしても、働き続けると疲労が溜まってパフォーマンスも低下します。

そのため休むときは休むということも、実は高いパフォーマンスを発揮するうえで重要だと私は考えています。

A&Aパートナーズでは職員の健康も重要視した規程やルール（例えば、インターバル制度等）がありますので、過労にならないかという心配は不要です。

プライベートをのぞき見！



休みの日はほとんど子どもとの時間を作っています。お散歩が大好きなので公園や庭園に遊びに行くことが多いです。

成長の要因は意外とミクロ

2025年入所 / スタッフ

高野 将都

2024年に大学の心理学科を卒業後、同年に論文式試験に合格し、2025年A&Aに入所。業種問わず、金商法・会社法の監査業務に従事する。

Takano Masato

A&Aの成長できる環境

私が1年間監査業務をして感じたのは、監査には急激に上達する秘訣のようなものではなく、目の前の疑問を一つ一つ解消することでしか成長は得られない、ということです。どんな疑問を抱き、どう向き合うか。それは担当するクライアント、監査チームのメンバー、そして自分自身といった、ごくごく身近な要因によって決まります。どんな法人にいても、個人が成長する環境は意外と狭い範囲に収まっていると考えています。

その点、私はA&Aパートナーズに入所してよかったと感じています。規模が大きすぎないクライアントで様々な勘定科目に触れ、多様な疑問を抱くことができました。そして、新人の疑問にも快く付き合ってください先輩方の力を借りながらその疑問を解消することで、成長することができました。

関与したいクライアントや、「一緒に働きたい!」と思う方がA&Aにはまだまだ多くいます。私のミクロな成長環境は今後充実すること間違いありません。

どんな先輩を目指す？

私の目標は、仲間と楽しく働き続けることです。楽しく働くためには困難に屈しない能力が必要です。私自身が成長することはもちろん、仲間にも頼もしくあってほしいと思います。だからこそ後輩には積極的に声をかけていきたいです。互いの作った監査調書を見せ合って改善する。そのあと主査のレビューを受け、さらに高い視点からの指摘に学びを得る。

そんな関係を築くことができれば素敵だと思います。

入所以来、私は先輩方や同期に支えられ、楽しく仕事をする事ができています。まだまだ未熟者ではありますが、今度は私がその環境を支える一員となり、皆様の成長を後押しできるよう、準備を重ねていきます！

プライベートをのぞき見！



リフレッシュ休暇を利用して、東京から仙台までマチャリで旅行しました！体力ならお任せ！

挑戦できる環境が 私を成長させた

2022年入所 / シニアスタッフ

若林 健二

一般事業会社で働いた後、2021年に論文式試験に合格。2022年からA&Aに入所。幼稚園から高校までサッカーを続ける。



Wakabayashi Kenji

メンバー同士の交流

キャッチコピーの『「どこでやるか」より「だれとやるか」だ。』は、私自身が就職活動で大切にしていた軸でもあります。A&Aには、親身に相談に乗ってくれる上司や、忙しい時に自然と手を差し伸べてくれる仲間がいます。監査はチームで進める仕事だからこそ、こうした人とのつながりは日々の安心感につながっています。業務だけでなく、ゴルフや野球などを通じて交流する機会もあります。特にゴルフでは職階に関係なく10数名が参加するコンペが開催されることもあり、職階やグループを超えて気軽に話せる関係性があることもA&Aの魅力の一つです。日々コミュニケーションが取れているメンバーと働ける環境が、仕事への安心感にもつながっています。

IPOの経験を糧に

そのような環境の中で、私はA&Aの強みであるIPO支援業務に携わってきました。前任主査の事情により申請期から主査を引き継ぐことになり、当初は戸惑うことも多く、大変さを感じる場面もありましたが、上場を目前にしたクライアントの想いに触れる中で、力になりたいという気持ちが自然と強くなりました。統括主査や前任主査をはじめとする周囲のサポートに支えられながら課題を一つずつ乗り越え、無事に上場という節目を迎えた時はホッとした気持ちから少し遅れて達成感と安堵感が込み上げてきたのを覚えています。

それと同時に、企業の将来を左右する時に携わるこの仕事の責任とやりがいを改めて実感しました。この経験で得たのは、「より高い専門性が無ければ企業を支えることは出来ない。」ということです。このIPOの経験を糧に、知識と判断力に磨き続け、クライアントに寄り添える会計士を目指していると考えています。

プライベートをのぞき見！



30年前の車が愛車です。少し走ったところにある「資さんうどん」。今日こそは!と向かうも相変わらずの大行列でした。

自分らしく働きながら、 誰かの役に立つ

2014年入所 / マネージャー

百島 雄

公認会計士試験合格後、企業価値評価等を手掛ける独立系コンサルティング会社を経て、2014年にA&Aに入所し、現在に至る。



Hyakushima Yu

夢中になれる仕事と出会えた場所

公認会計士試験合格後に入社したコンサルティングで忙しくも充実した日々を過ごしていましたが、「監査を経験せずに公認会計士を名乗るのなあ」との漠然とした思いから、縁あってA&Aに入所しました。入所時に抱いていた「どうせすぐに飽きるのかな」との思いに反して、監査の奥深さにすっかりハマってしまい、また、前職での経験もあって、入所直後から(大好きな)企業価値評価や財務デューデリジェンスといったアドバイザリー業務も任せられ、気が付けば十二支が一周していました。A&Aの法人名を体現したような毎日を送っている私にとって、A&Aは自分らしくいられる、かけがえない場所になりました。

クライアントのため、そして社会のために

公認会計士は、公正な監査業務等の提供を通じて、資本市場を保護し、健全な経済社会の維持・発展に貢献することを使命としており、「資本市場の番人」と呼ばれることもあります。前職では、大袈裟な言い方をすれば、100%クライアントの味方として業務を行っていましたが、A&Aでの業務、とりわけ監査業務においては、この「番人」としての使命を自覚する必要があるため、クライアントから厄介がられ、時にはクライアントと対立する状況に置かれることもあります。しかし、財務諸表の誤りや不正等の見逃しは公認会計士や監査制度に対する信用失墜を招いてしまうため、クライアントの反発を買ってでも当然に手を抜くことはできず、厳正に対処しなければ

いけません。それでも、無事に監査業務を終了でき、苦労を共にしたクライアントから感謝の言葉をいただけると、それまでの心身の疲れもどこかに飛んで行ってしまうような気がします。これからも、「番人」として、クライアントだけでなく、資本市場を含めたすべての関係者から「ありがとう」と言われるような「Be of good use」な存在でありたいです。

プライベートをのぞき見！



とある日。子どもとお散歩。うれしさ半分、さみしさ半分で子どもの成長を見守る毎日です。



子育てをしながら、誰もが安心して働ける
そしてそれはA&Aだからこそ実現できる



2018年入所 / スーパーバイザー

志摩さん

2018年にA&Aに入所。2021年に産休・育休を取得し、復帰後はフルタイムで活躍中。



2023年入所 / マネージャー

本郷さん

他法人から2023年にA&Aに入所。翌年2024年に2度の育休を取得。



2023年入所 / シニアスタッフ

藤津さん

2023年に他業界からA&Aに入所。入所から約半年後に、1ヶ月半ほど育休を取得。

育休を取るにあたって、不安などはありませんでしたか？

藤津 私は全く別の業界から転職してきた身で、入所半年というタイミングでの育休取得だったので、正直「抜けて大丈夫かな」という思いはありました。ただ、面接のときから出産の時期や育休を取得したい旨は相談させてもらっていて、法人としても快く受け入れてたので、不安はなかったですね。

本郷 入所年度や職階にかかわらず取りやすいですね。「取りやすい」というより、むしろ「取って当たり前」という空気感があります。

藤津 そうですね。周りの皆さんのサポートもあって、引き継ぎも円滑でした。復帰後も、最初はリモートワークを多く活用してもらったなど、家で育児に関わりながら仕事できてありがたかったです。入所のきっかけにもなった「従業員思いの制度が整っている」ことを実感した期間でした。

本郷 誰かが育休などで抜けても、同じ職階の人が代わりに業務に入って対応できるように法人がカバーしてくれていますよね。「戻ったらすぐ働かない」というようなプレッシャーも全くない。

志摩 そうですね。お客様に対して「育休で抜けるのは申し訳ないな…」という思いはありますが、その間は代役を立てる等、法人としてお客様へのケアもしっかりしてくれるので、安心感があります。この法人でなければ3人目を産もうとさえ思わなかったかもしれません。私は「主査」という役職をいただき、会計士として大きなチャレンジが始まって間もない産休取得でした。「せっかく任されたのに休まなければいけないのか」という自分の中での葛藤はありましたが、制度や仲間のおかげで、産休を取ることで自分への不安は全くなかったです。



復帰後の周りの反応はどうでしたか？

志摩 とても温かったです。しばらくはリモートワークでの対応だったのですが、新人時代から大事に育ててきたスタッフが現場に出向いて「サポートできることはありますか？」と助けてくれました。後輩が頼れる会計士になっていて、すごく嬉しかったですね！
だから、逆に自分にできることがあれば全力で助けたいと常に思っています。出社できるときはなるべく出社して、若手スタッフがすぐに聞けるようにするなど、心がけています。

本郷 助け合いの精神は全員持っているし、A&Aは「分担」を嫌がらないですね。

藤津 そうですね。その文化は根強いと思います。だからこそ産休・育休なども取りやすい雰囲気なのかなと感じます。

志摩 誰かの業務が遅れていたり残っていたりしたら「手伝うよ」と声を掛け合うのが普通ですよ。なんでもやってしまうと若手スタッフの成長を阻害してしまうから、その塩梅は難しいですが…お互いに手を差し伸べ合うという行為は、全員自然にやっているのかなと感じます。



産休・育休が取りやすい環境の秘訣は？

志摩 そもそも、A&Aは平均勤続年数が長いんです。つまり、私たちは何十年も一緒にやっていく「仲間」なんです。そのうちの数ヶ月ってとても短いと思うんです。産休も育休も、長いキャリアではほんの一時のことと感じます。
出産や育児といったライフイベントに応じて働き方を変えるのは当然、という感覚が皆に浸透しているから、そういった制度を皆が使いやすいし、お互いにサポートしあう環境になっているのかなと思います。

藤津 そうですね。テレワークやフレックス制度などの活用で、「この時間は子どもと関わって、この時間は仕事をする」という切り替えもしやすいですね。
職場全体の理解と、制度の整備が両方進んでいるので、取りやすいのかなと感じます。

本郷 それに加えて、3ヶ月に1回、グループ長と面談する機会があるのも大きいですね。
新たなプロジェクトの前に「この主査をお願いできる？」と、打診をして、事前に意見を聞いてくれる。面談の中で忸度なく意見を言い、子育てとの両立が可能なのかを相談しながら、仕事を調整できる。
だから、お互いに納得感を持って働けるのかな、と。

志摩 そうですね！誰しもがずっと同じ状況ではないので、バリバリ働くタイミング、家庭と両立しながら働くタイミング…そんな人生の様々な局面に合わせて、相談しながら働けるのが、A&Aならではののかなと思います。





経験が浅い若手メンバーでも
安心して働けるのは「グループ制」があるから

2024年入所メンバー



安永さん



杉長さん



内藤さん



今村さん

若手の成長を後押しするA&Aの「グループ制」とは？

安永 マネージャーからスタッフ・サブスタッフまで、10名程度で1つのグループを組んで仕事をする制度のことです。基本的には「若手育成」が目的で、毎年新人として入ったスタッフが各グループに配属されて、先輩方に仕事や分からないことを教えてもらったりしています。

内藤 最初の頃は本当に何も分からないから、グループ制はとてありがたいよね。

今村 うん。制度自体もありがたいし、先輩から「何でも聞いていいよ」と声をかけていただくことも多いから、すごく質問しやすかった。1年目は特に分からないことが多いから、毎日のように隣に座って先輩に聞きながら仕事を覚えていけるのはとても安心感があったな。最初は本当に何でも聞いてただけけど、2年目になってからは自分で考えて、一度自分なりの答えを出してから先輩に聞くようにしている。

杉長 それは大事だね。1年目に丁寧に教えてもらえたからこそ仕事が分かってきて、2年目以降は自分でも考えられることの幅が広がる。

安永 それと質問をしたときの、先輩の回答方法も若手の成長を促してくれているよね。

杉長 わかる!分からない部分を質問すると、単純に答えを教えてくださいののではなく、「その調べ方はこの資料を見るんだよ」みたいな感じで、答えまでのたどり着き方を教えてくれる。だから同じようなことに直面したときに、自分で考えて行動できるようになるよね。

内藤 うん、答えだけ教えて終わりではなくて、しっかりと向き合ってもらえる。初めての人の立場に立って丁寧に教えてくれる方が多いな、と。

安永 おそらく先輩方も若手の頃にやってきてもらったものを、そのままいい伝統として受け継いでいるんだと思う。先輩方が経験した「若手がつまづきやすいポイント」を踏まえて声をかけてくれて、1〜2歩先のことを見越してアドバイスをもらえる。

今村 そうだね。今は法人内に6グループあるけど(2026年1月時点)、すべてのグループで「新人を気にかける」というのは共通しているよね。

安永 「背中を見て覚える」ではなく、しっかりコミュニケーションをとって、言葉にして教える文化が根付いているよね。先輩がちゃんと伴走してくれて、できるまでとことん付き合ってくれるっていうのは、A&Aの組織風土なのかなと感じる。

杉長 オフィスが新しくなって(2025年12月移転)、よりコミュニケーションも活発になっている感じがするよね？

安永 うん。カフェスペースがあったりファミレススペースがあったり、自然と集まれる場所が増えたから、ちょっとした休憩のタイミングでの会話も増えたり、仕事の質問もより自然に聞きやすくなった感じがするね。



成長を実感できたタイミングはどんなとき？

内藤 自分の裁量が少しずつ増えていることを実感できたときですかね。方向性が間違っていないかを先輩に聞くことが増えてきたのですが、不安も多くて。そんな中で「合っているよ」と言ってもらえたときは、自分のできることの幅も広がっていることが実感できて、すごく嬉しいです。入所当初は、そこに行き着くまでに何度も質問したりしていたので。

今村 たしかに自分自身でコントロールできることが増えてきたときは成長を実感できるよね。

内藤 うん。それに加えて、自分が「今できること」よりも少し難易度が高い仕事に徐々に挑戦させてもらえるのがいいよね。先輩との1on1ミーティングのときに「これをやってみたいです」と伝えたり、先輩からも「これやってみる?」と聞いてもらえたり…少し高いハードルを超える経験をたくさんさせてもらえるから、日々できることを増やしていけるよね。

安永 そうだね。あと、A&Aには「プロジェクト」がいくつかあって。法人の採用活動を行うチームやサステナビリティへの取り組みをするチーム…挙手をすればそのプロジェクトに加えられるのも成長の機会になるよね。

今村 たしかに!それで監査以外の知識も広げていけるし、自分が所属するグループ以外の方とのコミュニケーションも増やせるのは1つの特長だね。



自分自身はどんな先輩になりたい？

杉長 答えではなく、監査の全体像ややり方を丁寧に教えられる先輩になりたいな。あと、1日に最低2〜3回ぐらいは「分からないことあったら聞いて」って声掛けのようにしたい!

今村 そうだね!自分もやってもらった側だしね。

内藤 僕は、自分がいないところで後輩自身が褒められるのが1番嬉しい。だから、自分のもとでたくさん挑戦と失敗をしてもらって、他の方と一緒に仕事をしたときに活躍してもらえるようにサポートしたいな。

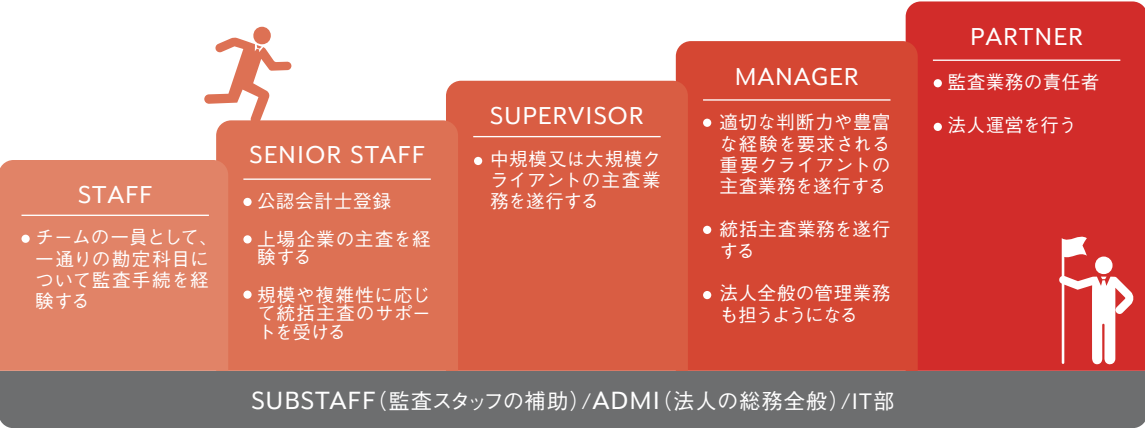
安永 いい話だね。自分たちがしてもらって嬉しかったことを、自分たちも後輩にしていきたいよね!



A&Aでキャリアを形成していくために知っておきたい制度等をご紹介します！
また、これらは完成ではなく、常に組織の形にあわせて良い形を模索しています。

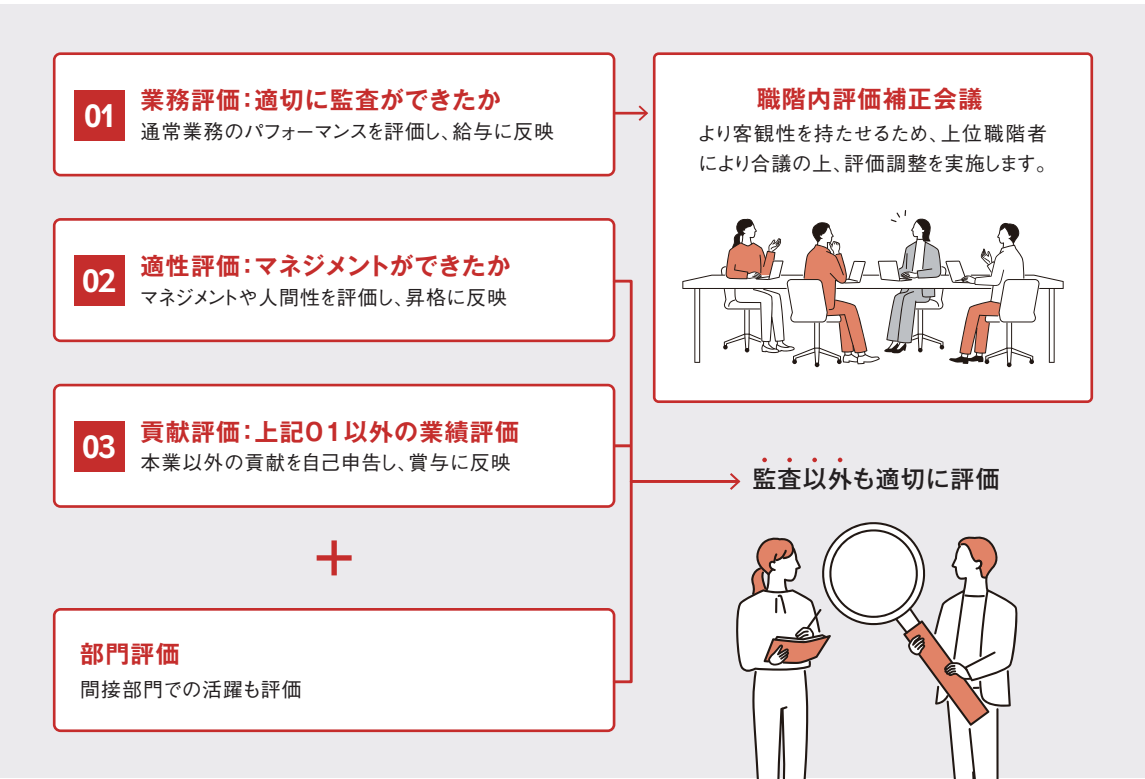
入所後はどのようにキャリアを積める？

A&Aパートナーズには5つの職階があります。STAFFはまず研修からスタート。
基礎の監査手続から始まり、一步一步着実に成長しながらキャリアを積んでいけるような環境づくりをしています。



入所後はどのように評価される？

A&Aパートナーズの評価項目は大きく分けて3つ。主務の監査・アドバイザーに関する評価のみならず、法人・チームへの貢献度合いや今後のポテンシャルも評価軸にいれることで、能力だけでなく人間力も高めていくことができます。



入所後はどのような研修がある？

会計・監査業界を取り巻く膨大な制度や規則は、頻繁に制定・改廃されており、公認会計士は、職業的専門家としての知識を継続的に更新する必要があります。そのような環境に適応できるよう、年間を通じて様々な研修を行っています。

新人向け研修

監査実務経験を持たない方に対して、入所時に以下のよう
な研修を行っています。

独立性に関する規定、インサイダー取引関連研修
監査調書(電子)の作成研修 / 会社経理実務研修
監査手法、監査マニュアル研修 / Word・Excel研修
ビジネスマナー研修 / 借入金・販管費などの個別科目
研修 など

主査研修(インチャージ研修)

初めて主査(インチャージ)を任せられるスタッフ・シニアス
タッフ向けに、主査業務についての研修を行っています。

3月決算会社モデルケースでの監査契約から監査意見
表明までの主査業務 / 監査チームの編成、審査対応
など

※主査とは:「現場責任者」のことをいいます。監査現場を取りま
とめクライアント対応の中心となるほか、スタッフの指示や調書レビ
ューを行います。

定期的な研修

毎年6月及び12月に全社員・職員を対象に定期研修を行
うとともに、基準の制定・改正時には必要に応じて研修を
行っています。

品質管理研修 / 税務研修 / IR研修 / 倫理規則研修
決算留意事項研修 / IFRS研修 / IPO研修 など

グループ品質管理研修

A&Aパートナーズには、職員を10人前後のグループに分
け、その中で業務を回す「グループ制」があります。
グループ制の下では、通常業務だけでなく、グループメン
バーが集まってディスカッションを行う「グループ品質管理研
修」があります。ここでは特に若手の監査スキルの向上に
力を入れており、監査調書作成時の疑問などを先輩にぶ
つけ、グループ全員が集まって考えます。
最短距離で、会計士としての実践力を養成します。

階層別研修

eラーニングシステムを利用した研修の他、階層別にメンバーが集まり、ディスカッションも行っています。

職階	STAFF	SENIOR STAFF	SUPERVISOR	MANAGER
階層別 研修	勘定科目・ 論点別研修 内部統制監査研修 (財務諸表監査・J-SOX監査)	勘定科目・ 論点別研修(会計上の見積等) FAS研修	勘定科目・ 論点別研修(上級) 不正リスク検討研修等	
	システムレビュー研修			
	管理職研修			

業種別のナレッジと研修

当法人クライアントの主要7業種について、社内グループウェアで業界知識を共有し、
監査品質の向上・効率的な監査を実施しています。

業種別のナレッジ

主な 業界プレーヤー	新規上場会社の 状況	主なビジネスモデル	関連法規制、 商慣習etc
マーケットの状況	主な事業リスクや 会計方針の比較	過去の不正事例	会計上の論点
KAMの比較	用語集	監査上の論点	

業種

1	小売業	5	情報・通信業
2	製造業	6	不動産業
3	卸売業	7	人材派遣業
4	建設業		

他法人を経験したスタッフからは「フレキシブルかつ多樣的」と評される、
A&Aならではの働き方・福利厚生の一部をご紹介します！



フレックスタイム制

A&Aのフレックスタイムには、コアタイムがありません。だからこそ、それぞれのワークスタイルに合わせた柔軟な働き方が可能です。



テレワーク

TeamsやLINE WORKSを活用し、テレワークでもコミュニケーションの機会を確保。仕事のパフォーマンスを維持することができます。



サテライトオフィス

全国各地にあるサテライトオフィスが利用可能です。自由な勤務で、職員の生産性の向上を目指しています。



懇親会

グループ別や職階別に、定期的に食事会を開催しています。職員同士の親睦が深まる良い機会になっています！



誕生日ギフト

誕生日に好きなギフトを1つもらうことができます。頑張る自分へのご褒美です！



健康診断

A&Aの健康診断は、配偶者を含めて全員が国内トップクラスの病院の附属機関で受診できます。



年次の近い仲間たちと



休みの日は旅行に行ったりします！



A&Aの日常



仕事だけではなく、社内イベントやランチで交流したり、充実した休日を過ごしたりしています！
A&Aスタッフの日常を覗いてみましょう！



休日に有志で集まってフットサル！



休日は趣味の野球観戦！！



クライアントの業種



IT	25%	住宅・不動産/ 人材紹介・派遣/ 外食・食品/医療・医薬	各5%
コンサルティング	12.5%	スポーツ用品/出版/ 化粧品/運輸/ アパレル/イベント	各2.5%
機械・器具・工具	10%		
建設	10%		
小売	7.5%		

2026年3月末日現在の
金融商品取引法クライアント

クライアントのIPO達成

9年連続

9年合計

18社

2025年12月末現在



賞与



5.2ヵ月

3年平均

夏冬各2ヶ月、その他に賞与加算と決算賞与があります。

平均月間残業時間



20.9時間/月

全監査職員の直近1年平均

繁忙期は帰りが遅くなってしまうこともありますが、業界内では残業が少ない職場です。

事務所勤務時の服装



スーツ オフィス
カジュアル 私服

2 : 4 : 4

働きやすい服装で働いています！

離職率

2.8%

2年平均

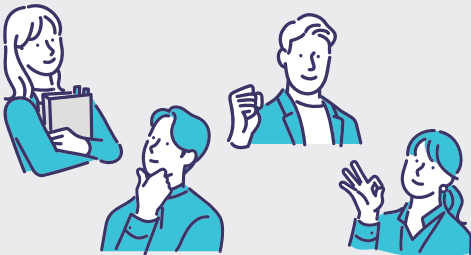


手に職のある会計士の集団としては非常に低い離職率です。

人数

109名

2026年3月1日現在



有休消化率



80.4%

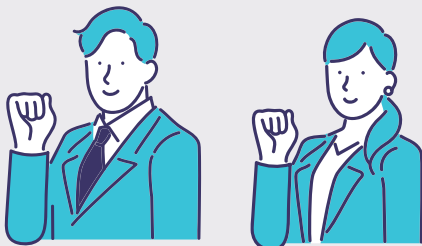
直近1年平均

その他リフレッシュ休暇5日間もあります。

男女比

男性 女性

4 : 1



育休取得率（男性・女性）

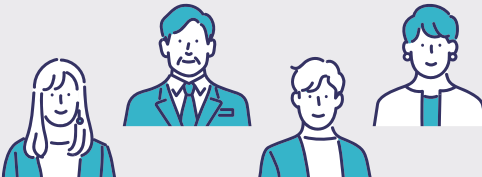
100%

直近3年間・男女とも

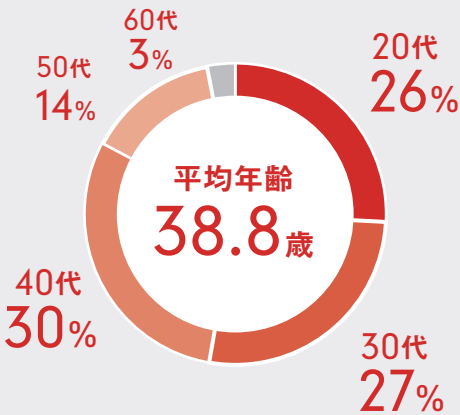
男性育休の取得者3年で延べ13名！



平均年齢



毎年フレッシュな新人も入っており、各年代バランスの良い構成です。



採用担当パートナーからのメッセージ

はじめまして、A&Aパートナーズで採用担当パートナーをしている金田と申します。

私たちの強みは「持続的な成長性」と「高い監査品質」です。

まず持続的な成長において、私たちは規模拡大を目的とした安易な合併は行いません。あくまで自らの力で価値を創出し続ける「オーガニック成長」にこだわっています。短期的な拡大ではなく、組織力・人材力・専門性を磨き続けることで、市場から選ばれ続ける存在であることを重視しています。

そしてもう一つの柱である「監査品質」。

監査法人にとって品質は競争優位の源泉であり、存在意義そのものです。そのため当法人では、形式的な制度にとどまらず、実践的な品質向上の仕組みを徹底しており、若手育成にも力を入れています。

例えば、月1回の品質管理ミーティングでは、現場で十分に議論できなかった論点をテーマに、パートナー・マネージャーとディスカッション形式で各論点を深掘りしていきます。

単なる知識のインプットではなく、「なぜその判断に至るのか」「他にどんなリスクが想定できるのか」といった思考プロセスまで共有することで、若手のうちから実践力を磨く環境があります。最前線の監査を担うリーダー陣から直接フィードバックを受けられる環境があるからこそ、成長スピードも、成長の質も高くなります。

是非、みなさんも環境が整った法人で会計士として大きく成長してみませんか。



採用担当パートナー
金田 稔

法人概要

法 人 名	監査法人A&Aパートナーズ	パートナー・職員数	パートナー：21名(うち1名特定社員) 職員：公認会計士：39名、USCPA：3名、 CISA：4名、準会員：21名、その他：18名 合計：106名 ※上記人数には非常勤職員は含めておりません。
英 文 名	A&A Partners		
設 立	1990年（平成2年）7月		
出 資 金	68百万円		
事 業 所	東京事務所	監査クライアント数	大会社等： 金融商品取引法・会社法38社 会社法2社 その他の会社等： 会社法27社 労働組合8社 その他の法定8社 その他の任意50社 合計：133社
所 在 地	〒103-0027 東京都中央区日本橋3-11-2 Hi-gs日本橋 6階		
関係会社	A&Aコンサルティング株式会社		

※2026年4月1日現在

募集要項

●公認会計士試験論文式試験 全科目合格者

採用予定人数	常勤職員5名(公認会計士論文式試験 科目合格者及び 短答式試験合格者を含む)
勤務時間	原則として始業9:30、終業17:30(うち休憩時間60分)
勤務地	東京事務所
業務内容	監査業務全般 適性・希望によって各種アドバイザリー業務 (IPOやIFRS導入支援、財務デューデリジェンス、株価算定など)
契約期間	期間の定めなし
試用期間	試用期間あり(3ヵ月)
休日	土・日曜、祝日、年末年始、創立記念日
休暇	リフレッシュ休暇(5日)、有給休暇(初年度10日、最大年間20日、翌年1年間繰越可能)、 試験休暇、慶弔休暇、産前産後休暇、育児休暇、介護休暇等
給与	全科目:366,000円以上 時間外労働には時間外労働手当を支給
賞与	年2回(夏季・冬季) 別途、決算賞与(業績に応じて支給)制度有
支度金	新生活の支度金を支給
福利厚生	各種社会保険完備(健康保険、厚生年金保険、雇用保険、労災保険等)、退職金制度、 企業型確定拠出年金制度、公認会計士協会登録費用・年会費・実務補習費用等法人負担、 合格祝金制度
その他	電子調書システム採用、事務所執務通年カジュアル制度、フレックスタイム制度、 テレワーク制度(在宅勤務ほか)、ノートPC・スマートフォン・モバイルWi-Fi貸与

●公認会計士試験論文式試験 科目合格者 及び 短答式試験合格者

給与	論文式試験科目合格者 月給355,000円以上 時間外労働は原則としてなし。発生した場合には時間外労働手当を支給 短答式試験合格者 月給343,000円以上 時間外労働は原則としてなし。発生した場合には時間外労働手当を支給
休暇	リフレッシュ休暇(5日)、有給休暇(初年度10日、最大年間20日、翌年1年間繰越可能)、 試験休暇(通常の試験休暇(有給)に加え特別無給休暇制度(補助金支給)有)、 慶弔休暇、産前産後休暇、育児休暇、介護休暇等

※他の募集要項は上記(論文式試験全科目合格者)と同じです

採用
連絡
先

TEL 03-5200-1636
E-mail recruit@aap.or.jp

A&Aパートナーズ 採用ページ

<https://aap-recruit.com/>

